

2015 日本のうたごえ祭典in愛知



〈編集・発行〉2015日本のうたごえ祭典in愛知 祭典実行委員会事務局 〒454-0032 名古屋市中川区荒江町7-5
tel 052-355-6119 fax 052-355-7035 〈Eメール〉aichisaiten@rhythm.ocn.ne.jp

第2回愛知祭典実行委員会 参加69名

祭典イメージソングを全員でうたう！

2015年日本のうたごえ祭典in愛知の第2回祭典愛知実行委員会が、9月27日（土）愛知労働会館本館（金山）で開催されました。午前中には東海のうたごえ会議が開催されています。参加者は、愛知のうたごえ県下の団体・個人、そして詩人の石黒真知子さん、新婦人愛知県本部吉田さん、日本のうたごえ全国協議会竹内事務局長、東海のうたごえから、静岡合唱団なかま小澤さん、静岡浜松センター合唱団渡辺さん、



実行委員会開会にあたって挨拶される祭典運営委員長の舟橋さん

三重津うたごえ長谷川さん、四日市ぞうれっしゃ合唱団菅原さん、ゆたか福祉会石橋さんを含めて69名の方々が参加して行われました。



・はじめに

会場にいっぱい集まった人たちが満席の中で開会されました、はじめに祭典運営委員長、舟橋幹雄さんから「第1回実行委員会以後、実に多くの会議が各方面で行われに、この祭典に思いを寄せて集まった方々に敬意を表するとともに、一層気を引き締めてすすめていきたい。この間の大きな節目は7月の第1回祭典運営委員会までに、各委員会部署で会議を開き方向を確認する。9月の第2回実行委員会には秋の行動に向けて仮のチラシ要項を決める。この目標に努力してまいりました。昨今私たち国民の生活は益々困窮するのに安倍内閣の支持率は下がらない、安倍内閣の取り巻き、政財界官僚学者報道に対し、私たちは今国民の側からの草の根文化を広げることが重要、その意味でこの祭典を大きく成功させることに全力を」とのあいさつから始まりました。

次に来賓として呼びかけ人で詩人の石黒真知

子さんから「今までは結果で係わってきたが、今回は一緒に取り組んでいて皆さんの苦労や喜びを真近に見て、有意義だなと思います。私にできることは本当に限られているのですが、一生懸命やってみましょう」、また新婦人愛知県本部吉田さんからは「この日本のうたごえ祭典成功に向けて、一緒に頑張っていきましょう」とあいさつをいただきました。



続いて日本のうたごえ全国協議会事務局長の竹内さんより「今年のみやぎ祭典も準備すすんでいます、被災地として全国の賛同金も目標を越えました。来年は被爆戦後70年ということで居案の情勢もあって、全国からも注目される祭典になるでしょう。資料を見て多くの方が動いているエレルギーを感じます。全国も一緒になって創っていきます、共にごがんばりましょう」と挨拶がありました。

メッセージ

・自治労愛知県本部/伊藤英一、・名古屋市教職員労働組合/佐藤斉子、・日本スポーツ連盟愛知県連盟副委員長/鈴木義弘、・西新婦人うたごえ広場ルンルン/大本須美恵、・コーロ・クレーアール、ヴォーチェ・アンタラカ/伊藤さち子、・コーラスかりん/松原恵子。



・これまでの祭典の経緯と各委員会の準備について提案がありました（詳細は議案書で）

①これまでの経緯は第1回実行委員会（5/17）以後、第1回運営委員会（7月までに初会議の招集）、第2回実行委員会（仮チラシの要項決定）を目的に常任運営委員会、運営委員会、各委員会、地域分野委員会すべてが開催され今日を迎えています（別項参照）。第1回目のガイシホール見学会を行いました。

②企画の進行状況は特別音楽会・大音楽会の内容に更なる広がりや絞り込んだ企画内容が提示されました。また新たに第3の音楽会の開催理由と提案があった。ガイシホールの舞台・客席プランも提案されました。ゲストについては候補挙げてあっていますが結論までにはいたっていません。時間的なこともあるので急いでいきたいと報告されました。大音楽会の各分野企画の進行状況についても、仲間のステージ（障がい者）はゆたか福祉会の石橋さんから発言の訴えもありました。そうれっしゃ、働くもの、青年、女性など、ニュースや資料に沿って進行状況の説明もあり、他にカネト等の報告がされました。



なままと取組みたいとのべる石橋さん

③組織は地域実行委員会の役割について提案、地域呼びかけ人を募り広がりのある実行委員会を提唱、また制作協力金の目安額を提示して運動と募金をすすめることが提案されました。

④事務局事業財政 呼びかけ人のお願を引き続き進める。県合唱発表会（10/11.12）に仮チラシを印刷して配布、その後みやぎ祭典に向けては第1段のチラシを発行して全国にお披露目になります。おんぷりんちゃんは正式名を「おんぷりん」と決定。祭典制作協力金用紙の活用方法、また事業は県合唱発表会10月11日に間に合うようにTシャツを発注しました、その他のグッズも検討中です。財政は特別音楽会は全席指定、大音楽会は指定席有り、全体にチケット代では賄えない制作協力金の超過達成をお願いします。事務局よりまた昼間空いている人お手伝いに来てくださいと呼びかけられました。

⑤体制 組織副委員長の水野恵子さんに代わって武藤昌代さん、木原京子さん、佐藤俊隆さんが、副委員長として新しく加わった氏名の承認と変更について提案があった。

またうたごえ新聞広め隊に間瀬滝子さん、和田一成さんが提案されました。



③質疑応答と意見交流

以下の質問、意見が出されて深め合いました。

●小澤信和子さん（静岡合唱団なかま）、浜松センター合唱団の渡辺さんも参加し、小澤さんから：みんなが集まってすすめることはすごいですね、静岡は15年前に日本のうたごえ祭典を開催してもうそんなに経ったのかと思います。日本のうたごえ祭典愛知を、東海のうたごえとしても協力していきたいと思っています。

◆長谷川尚弘さん（三重津うたうた）：準備がすすんでいるので驚いた。三重として応援していきたい。また、資料から見て会場がどこにあるのか分からないので正式名と場所を教えてください。

◇回答：今後は正式名称で対応していきます。地図も仮チラシには入れて分かるようにします。

●菅原孝治さん（三重四日市そうれっしゃ合唱団）：三重としても頑張っ取り組んでいきたい。

●三上義夫さん（造船うたう会OB）：働くものステージにかつての中電、鉄鋼、造船、国鉄などOBの仲間にも声をかけて呼びかけて欲しい。選曲は「俺は旋盤工」をうたって欲しい、又「原爆許すまじ」は歌って参加したい。

◇回答：被爆・戦後70年の企画があり、「原爆許すまじ」についても当然考えてきます。

◆佐藤礼子さん：素朴な質問、大音楽会のステージ最大で7千人なのにぞう5千人ですが、あと2千人しか入れないが、その辺の問題をどう説明するのか。それと小音楽会「カネト」何回も見たがいち合唱団にそんなにお金をかけるのか、予算書を見ていると財政的にどうなのか。

◆清水則雄さん：来年の戦後被爆70年今の状況を考えて、そうれっしゃも平和を訴える歌でもあるので5千人という目標をもって、大きく呼びかけている。

◇竹内さん：舞台裏の席に斜線が引いてあるし、子どもの処遇は登録の時点で考えること。

◇藤村さん：そうれっしやはどれだけ垣根と世代を越えて、覚悟を決めて呼びかけてきた。まだ136人の登録が現状です。どの分野も一歩一歩広げていく祭典ですのでみんなで考えよう。そして大きな目標を持つ志を、みんなで共有しましょう。小音楽会は企画があふれてきた中で、より豊かでバラエティーにとんだ祭典をと第3の音楽会が計画された。

◆高橋雅子さん：呼びかけ人の精査について、例えば名古屋市長とか県知事なども、また期限は何時までなのか、被爆戦後70年をうたで直接歌いたい。ゲストに関して希望が出せるのか。

◇回答：呼びかけ人は地域実行委員会の中から全国呼びかけ人に推薦をしてもらい、受けて11月8日の運営委員会が最終決定になると思います。

◇回答：ゲストは候補を挙げて当たってきている。沖縄ということでビギンの案を持ったが予算面でクリアーが難しく断念した。すべて財政との兼ね合いで厳しい面もありますが早く詰めていきたい。

●間瀬滝子さん：呼びかけ人の決定はどうなるのですか、まだ動かないでと言われていますが。

●沖田民子さん：制作協力金の目安額、西三河の70万は多いので納得できません。人数の算出が少ないので。

◇回答：人数×額という算出ではなく、県内みんなで足並みを揃えたい、これまでも多くの人と創ってきた運動を、サークル合唱団の中で出してもらい、これを目安としてこれからどうしていこうかを話し合っていて欲しい。

◇藤井茂さん：お金の事は誰かが憎まれ口を言わないと進まない。あくまでも目安ですがやらないと成り立たない。また地元での開催は交通費・宿泊費もかかりませんので、そこを考えてみてください。成功させるためには皆さんの力が必要だと訴えて下さい。



●望月賢さん：会場が色々出回っているのに、正式名称で読んでいかないと全国も混乱する。

●河合満喜子さん：どんな運動でも目的に向かうとき、財政が付いて回るものという事は認識していかないと。またこれだけの人が集まっているので、色々な声を聞いてフィードバックしてやって下さい。

●藤山幸男さん：働くもののステージは次回会議を10月7日(火)に行います、職場のうたごえの知たちも御参加下さい、そして先ほどの選曲の話もしたいと思います、よろしくお願いします。

●佐藤博志さん：テレビや新聞等で宣伝をしよう、文化を大切にするという点では市長にも積極的に働きかけよう。

●小杉眞知子さん：財政的こともあるので、事業物の値段は上げてもいいのでは、Tシャツやバックも上げていいのでは。

●和賀達郎さん：青年のステージを準備している、11月中に青年実行委員会を立ちあげていきたい。メンバーも金丸さん角田さんも上げていただいてやって行きます。この中で青年と入る人はほとんどいませんので、みなさんの周りから青年を誘ってきて下さい。

●金丸理津子さん：今準備をしているので、12日の旗まつりには本当の青年に声おをかけています、皆さんに報告できると思いますので楽しみにしてください。



・おわりに

本日は、午前中東海のうたごえブロック会議を開催して午後の祭典愛知実行委員会につなげてきました。そして午後の実行委員会は69名の参加で、企画組織、事業財政、日程に渡って今の準備状況を共有しました。しかし色々な考え方や声があります。同時にそこには不満や疑問も当然出てきます、そういう事は出来るだけ理解してみんなですすんでいくことが重要です。そしてお互いに夢を語り共につくってゆくことに、お互いが各分野・委員会の志を理解し合い、より良い祭典にみんでつくる必要があります。大阪の祭典で先日お話しをいただいた高砂さんは「9月ごろ組織が伸びず本当に苦しくて涙を拭ってセンターに通いました。そこにいた仲間たちの励ましが無かったら続けられませんでした」と語っていました。私たちも来年本当の意味で、財政的にも組織的にも分野歌い手など、大変な状況が予想されます。その苦しい時にお互いに励まし合い、支え合う事が必要な時がきます。今から心にとめて準備をしていきましょう。成功した暁にはこれが大きな財産となって返ってくると思います。みんなでがんばりましょう。

イメージソング選考委員会報告 と応募曲の発表

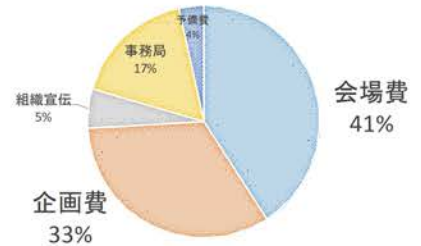


♪制作協力金をどんどん集めよう!

祭典予算の収支内訳

収入(万円)		
チケット		2,910
制作協力金	県内	600
	県外	300
事業収入		390
合計		4,200

総支出4,200万円



祭典制作協力金(賛同金)目安額

地区名	目安額(万円)
県	100
尾張	15
西北	70
東部	60
中	130
南部	70
知多	30
西三河	70
東三河	70

イメージソング曲部門選考についての報告がありました。全国14都道府県39人41作品の応募があり、9月20日選考委員会により4作品をノミネート(候補推薦)としました。入選発表が後日、表彰は第3回実行委員会12/17で行います。その後4曲が歌われた。また、作詞者の高橋雅子

さんも挨拶。



・参加者・団体

個人

・石黒真知子、・新婦人吉田、舞台スタッフ野田、石播造船OB三上、ゆたか福祉会石橋、津音楽集団うた♪うた長谷川、浜松センター合唱団渡辺、日本のうたごえ全国協議会竹内、静岡合唱団なかもみ澤、四日市ぞうれっしゃ合唱団菅原

団体

・緑高校PTAコーラス、合唱劇「カネト」をうたう合唱団、親と子みどりの社会合唱団、日進コーラスひまわり、西三河青年合唱団、名古屋アコーディオンセンター、コール東海、いのちをはぐくみ平和を願う合唱団ほっと夜明け、東三河うたの学校、合唱団みどり、豊川親子合唱団たけのこ、コーラス春、愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団、中村ぞうれっしゃ合唱団、OH!人生男声合唱団、ハミングバードちくさ、昭和うたう会、名古屋北部合唱団、名古屋青年合唱団、愛知教職員合唱団さほう、蒲郡いきいきコーラ、つなごういのち守る手合唱団マ・モルテ、蒲郡ぞう親子うたう会みかん、合唱団知多、トヨタ労働者うたう会、名鉄わだち合唱団、天白うたごえにんじん、国鉄名古屋合唱団。

2015日本のうたごえ 祭典in愛知 呼びかけ人

*敬称略・順不同(2014/9/27現在)

- | | |
|-------|---|
| 外山雄三 | 音楽家 |
| 竹下景子 | 女優 |
| 鳥越俊太郎 | ニュースの職人 |
| 藤井知昭 | 音楽評論家 |
| 高須道夫 | 合唱指揮者 |
| 森 英樹 | 名古屋大学名誉教授 |
| 澤田昭二 | 愛知県原水協理事・被爆者 |
| 長谷順二 | 愛知県合唱連盟理事長 |
| 井戸清輔 | 合唱指揮者 |
| 広江吉信 | 声楽指導・合唱指揮 |
| 田中嘉治 | 日本のうたごえ全国協議会会長 |
| 野間美喜子 | 弁護士 |
| 樽松佐一 | 愛知県労働組合総連合 議長 |
| 栗木英章 | 劇作家 |
| 洞谷吉男 | 名古屋芸術大学名誉教授・声楽家 |
| 渡部千枝 | 名古屋二期会理事 声楽家 |
| いのこ福代 | 俳優 |
| 天野鎮雄 | 俳優 |
| 久保田明 | 劇団名古屋・演出家 |
| 石黒真知子 | 詩人 |
| 加藤友康 | 医師・愛知県保険医協会参与 |
| | 元名古屋音楽大学客員教授 |
| | 元マモルテ代表 |
| 中島哲彦 | 名古屋大学教授 |
| 池住義憲 | 立教大学大学院特任教授 |
| 校條 均 | 獣医師 |
| | 第30回教育のうたごえ祭典実行委員長 |
| 高橋昭弘 | 名古屋男声合唱団指揮者 |
| 伊藤慎次 | 自治労連愛知県本部執行委員長 |
| 三宅隆史 | 医療法人名南会理事長 |
| 植田健男 | 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
学校情報環境学講座 教育経営学研究室 |
| | 名古屋市職員労働組合執行委員長 |
| | 名古屋大学教授 愛知憲法会議事務局局長 |
| | 弁護士 |
| | 名古屋放送芸能家協会理事長 |
| | 東海労働弁護団団長 |
| | 作曲家 |
| | トランペット奏者 |

当面の祭典実行委員会 会議・行事日程

実行・運営・事務局会議日程

祭典常任運営委員会	10月/?
祭典愛知運営委員会	11月8日
祭典常任運営委員会	12月15日
祭典愛知実行委員会	12月27日

委員会

企画委員会	第5回	10月13日
企画委員会	第6回	11月10日
企画委員会	第7回	12月22日
組織委員会		10月18日
組織委員会		11月18日

分野会議

10月7日	働くものの実行委員会	第3回
11月11日	働くものの実行委員会	第4回
12月9日	働くものの実行委員会	第5回

10月31日 女性のうたごえ実行委員会第1回

全国の行事

10月29日	全国協常任委員会
11月21日	全国協常任委員会
11月21日 ~23日	日本のうたごえ祭典みやぎ

地域委員会

10月13日	尾張のうたごえ会議
10月14日	西北うたごえ会議
10月21日	尾張東部のうたごえ会議
11月11日	尾張東部のうたごえ会議
11月13日	尾張のうたごえ会議

地域の企画

10月11日	県合唱発表会
~12日	
10月18日	千種反核コンサート
~19日	
11月15日	ぞうれっしゃ秋のファミリーコンサート
11月15日	北部合唱団・うたごえ喫茶
11月15日	きよされん東海B・仲間St練習
12月5日	OH人生! 男性合唱団コンサート
~7日	
12月13日	豊川親子合唱団コンサート
~14日	
12月13日	名青アガトス修了演奏会

愛知のうたごえ

10月11日	県合唱発表会
~12日	
10月12日	赤旗まつり
10月19日	愛知常任委員会
11月14日	カウントダウン企画in東山
~15日	
11月15日	うたごえ新聞まつり
12月27日	合同うたい納め 日うた望年会